

# Member Brace Set

## メンバーブレースセット No. MBL4C00

### 取扱説明書

**AutoExe**  
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ  
〒104-0054 東京都中央区勝どき 4-6-1  
TEL 03-3531-8151 FAX 03-3531-8152

この度は、オートエクゼ メンバーブレースセットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書にしたがって作業を進めていただきますようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

**ご注意 ※当製品の装着にあたっては、以下の注意事項を厳守してください。**

1. 本書に記載する説明にしたがって装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付け上やむを得ない場合を除く製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験をしている方、または当該経験者の監督下で作業が可能なる方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ(株)発行の整備解説書を参照に作業を行ってください。
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両にのみ行ってください。
5. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、弊社は一切の責任を負いません。

### 適合車種

アクセラスポーツ・アクセラ 20S/20C-SKYACTIV (BLFFW/BLFFP)

### 装着手順【フロントセクション】

No.	品名	仕様	数	No.	品名	仕様	数
①	フロントサポートバー	スチール製レッド塗装	1	③	アルミワッシャー		1
②	フランジナット	M10	1				

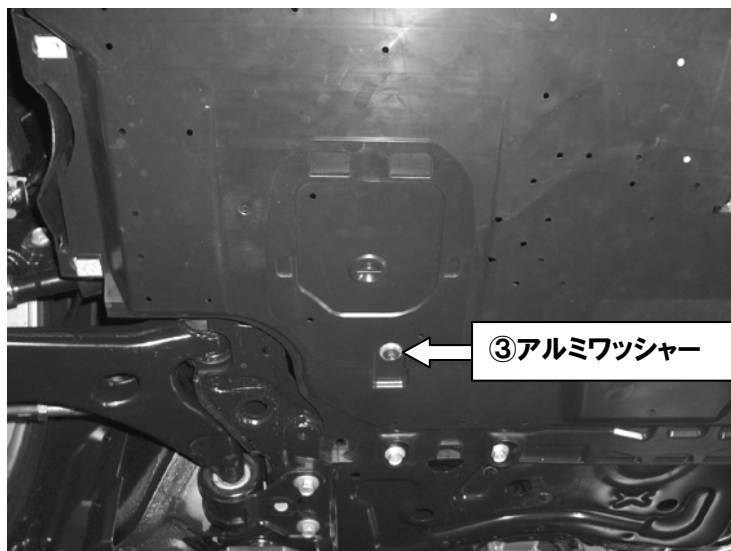
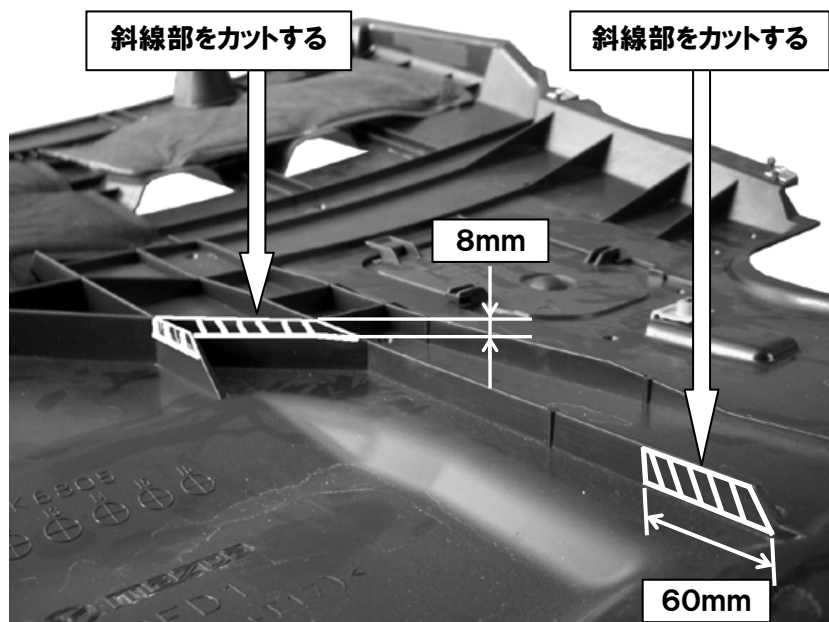
1. 車両のフロント側をジャッキアップし、エンジンアンダーカバーを取外します。
2. フロントロアアーム前側のピボット(付け根)のボルトを左右とも取外します。
3. クロスメンバーに装着されているブラケット(クラッシュボックス)を外します。
4. ①フロントサポートバーを2.で取外した純正ボルトと⑩フランジナットを使用して仮付けし、ロアアームに空車荷重を掛けながら規定トルクで本締めします。  
※ボルトを締める際は、タイヤが地面に接地し車重が掛かった状態(1G状態)を再現して行って下さい。ジャッキアップしたままの状態ではボルトを締めた場合、ロアアームブッシュが変形し乗り心地が悪化したり、異音が発生したりする原因となります。
5. エンジンアンダーカバー加工要領を参照に、アンダーカバーの斜線部を切り取り、車両に復元します。



## エンジンアンダーカバー加工要領



### 丸部拡大図



ボルトの先端がフロントサポートバーに干渉しない様に、アルミワッシャーを入れます。

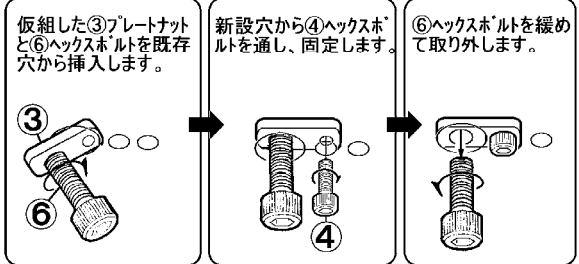
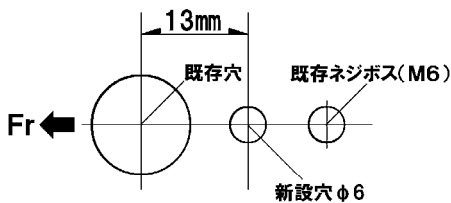
## 装着手順【リアセクション】

No.	品名	仕様	数	No.	品名	仕様	数
①	リアクロスバー	スチール製レフト'塗装	1	⑥	ヘックスボルト	M8×25 ユニクロメッキ	3
②	プレートナットRH	スチール製ユニクロメッキ	1	⑦	プレーンワッシャー(小)	M6 対応ユニクロメッキ	1
③	プレートナットLH	スチール製ユニクロメッキ	1	⑧	プレーンワッシャー(大)	M8 対応ユニクロメッキ	3
④	ヘックスボルト	M5×15 ユニクロメッキ	2	⑨	スプリングワッシャー(大)	M8 対応ユニクロメッキ	3
⑤	セムスボルト	M6×20 ユニクロメッキ	1				

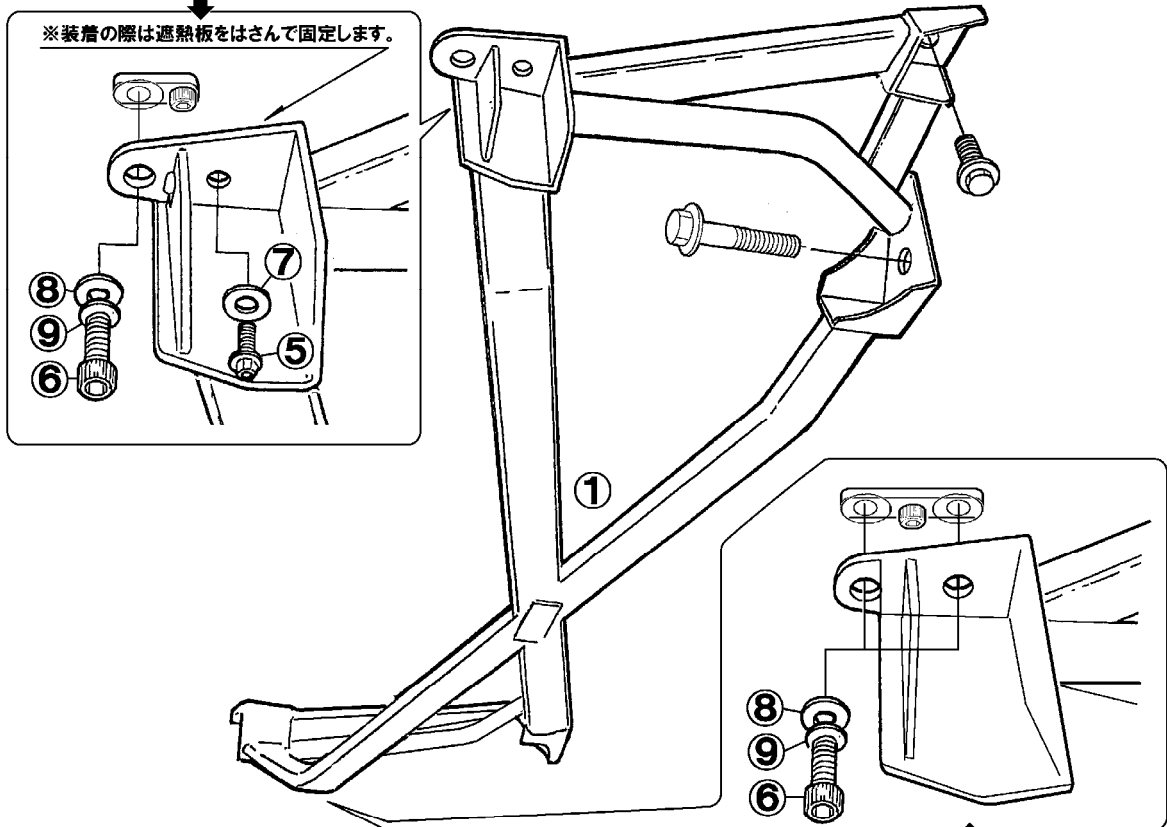
1. トレーリングリンク付近の樹脂製のアンダーガードを左右取り外します。※この部品は本製品の装着には使用しません。
2. リアクロスメンバーの前側の取付ボルトを左右取り外します。
3. 前側のリアアームのピボット(付け根)のボルトを取り外します。
4. ①リアクロスバーを2, 3で取り外した純正ボルトと付属ボルトを使用して仮組みします。
5. ①リアクロスバーの前側の固定ポイントの穴(右1箇所、左2箇所)にマーキングをします。
6. 一旦、①リアクロスバーを取り外し、図示指示に従い、プレートナットを装着します。
7. 再度、①リアクロスバーを2, 3で取り外した純正ボルトと付属ボルトを使用して装着して作業完了です。

### プレートナット装着LH

仮組時のマーキングと既存穴を基準に穴開加工し、プレートナットを装着します。



※装着の際は遮熱板をはさんで固定します。



### プレートナット装着RH

仮組時のマーキングと既存穴を基準に穴開加工し、プレートナットを装着します。

